



週刊

すみかくらぶ

VOL.653 JANUARY20

毎週木曜日発行

県内全域31万部

編集・発行 上毛新聞社 広告局
(+371-8666) 前橋市古市町1-50-21
TEL.027-254-9951 FAX.027-253-9999
<http://www.rajin.com/sumika/>
E-mail : sumika@rajin.com

「いえすとーりー」でハッピーに かわいいデザインとナチュラル・ライフ



「夢はかわいい家で暮らすこと」

長男が生まれる数年前からマイホームが欲しいと思い、展示場めぐりを始めたというAさんご夫妻。「子どものときから漠然とですが、かわいい家で暮らしたい」という夢があったんです。大手の住宅展示場などをまわるうち、自然素材の家にも興味がわいてきましたが、「ビビッ」とくるものはありませんでした。



表紙のつづき

「いえすとーりー」でハッピーに かわいいデザインとナチュラル・ライフ

そんなとき、たまたま通りかかったモデルハウスの外観に引かれて見学したのが、篠田工務店との出会いだった。

「おしゃれなデザイン、漆喰などの自然素材。探し求めていたイメージにぴったりでした」と奥さま。

生涯設計、土地探しも 「いえすとーりー」

すぐに家を建てたわけではない。同社のFPセミナーで、「2、3年、資金を貯めてからが良いのでは」とアドバイスを受けた。

その後、ときどき見学会に参加しては、家づくりの夢を温めてきた。2年後の2009年になつて、「今年こそ建てよう」と同社を訪問。「返済計画について、詳細にシミュレーションしていただき、『これなら大丈夫』と決意できました」と、Aさんは振り返る。

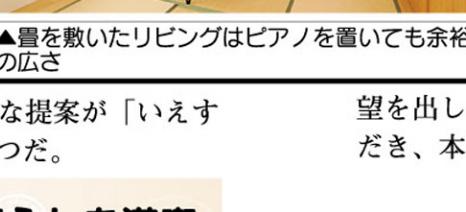
Aさんは最初、分譲地内の南道路・角のエリアに引かれたが、「プライバシー確保には南道路よりも北道路が適当です」という同社のアドバイスに納得。

長方形の区画は南東向き。一般的には区画に沿って平行に家を建てるが、どの家もみな同じ向きになる。A氏邸は、採光性・室内の明るさを重視し、真南向きのプランを提案されたという。

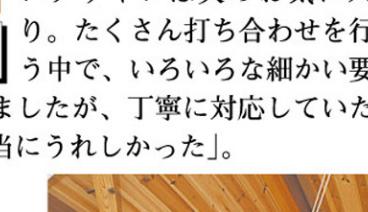
プランはもちろん土地探しや返済計画まで、詳細かつ現実的な提案が「いえすとーりー」の魅力の一つだ。



▲「友人たちからも“明るくて気持ちよい家だね”と好評。エアコンもコタツもないけれど、室内はとても快適です」というAさんご夫妻



▲真南から日差しをいっぱい受けて、光り輝く漆喰の塗り壁



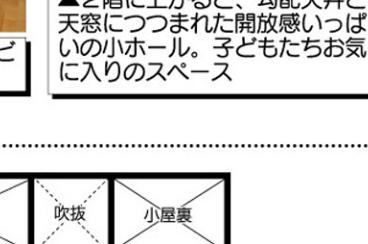
▲吹き抜けから、さんさんと太陽光が降りそそぐリビング

エアコンがないこと。「蓄熱式床暖房の電源を夜間だけ入れておけば、真冬でも日中ずっと暖かい。夏は窓を開けておけば風通りも良いですよ」とご夫妻。自然素材の家にはナチュラルな暮らし方がよく似合う。

白い塗り壁のシンプルなデザインが印象的なA氏邸。分譲地に建つ家々の中にあってもひときわ映える。「かわいいデザインは大のお気に入り。たくさん打ち合わせを行う中で、いろいろな細かい要望を出しましたが、丁寧に対応していただき、本当にうれしかった」。



▲畳を敷いたリビングはピアノを置いても余裕



▲2階に上がると、勾配天井と天窓につつまれた開放感いっぱいの小ホール。子どもたちお気に入りのスペース



■ 設計／篠田建築設計事務所
■ 施工／(株)篠田工務店
■ 建築工法／木造軸組工法

■ 建築面積／59.62m²
■ 延床面積／97.30m²
■ 完成日／2009年12月

施工 ◆iestory
株式会社 篠田工務店

前橋市六供町711 TEL.027-225-0510